

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人 牛久市社会福祉協議会 放課後等デイサービスすてっぴ		
○保護者評価実施期間	令和6年12月18日		～ 令和7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	重症心身障害児や医療的ケアが必要なお子さんも一緒に活動を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・創作活動、ボウリングなどのミニゲーム、調理活動など全員が参加できるように活動内容を工夫している。 ・重症心身障害児や医療的ケアが必要なお子さんも他のお友だちと関わられるように、職員が積極的に促している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害児のお子さんが活動をする時、職員の補助が必要となってしまうが、道具などを使いながらなるべく自発的な動きを引き出せるように工夫していきたい。
2	生活環境が整えられており、敷地内に安全に活動ができる中庭や散歩ができる場所がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外での活動を多く取り入れ、身体を動かす機会を増やしている。 ・敷地内での活動のため、公道に飛び出してしまう危険性が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・砂場などお子さんたちが好きな遊具を増やし、さらに外遊びを充実させていきたい。 ・走ったり、ボールを使った遊びを通して、お友だちとのかかわりを増やしたり、ルールを理解を促していきたい。
3	就労継続支援事業所が同じ施設内にあるため、作業の練習を頻繁に行うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・作業の練習を担当する職員が、就労継続支援事業所でも支援を行っているため、事業所の活動に近い環境で練習を行うことができている。 ・作業の工程だけではなく、身だしなみチェックやあいさつなど、就労継続支援事業所に倣って行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業の練習の時間を増やしてほしいと保護者からも要望があったため、月2回実施していたのを月3回に増やしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	重症心身障害児向けの活動内容が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度からスヌーズレン(音や光などを感じながら感覚を刺激してリラックスを促すプログラム)を実施しているが、回数が少ない。 ・活動するときに重症心身障害児のお子さんの補助となる道具が少ない(例：ボウリングの球を転がす時に使うスロープ)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スヌーズレンを月1回実施し、体験できる回数を増やす。利用者様にもプログラムに慣れてもらう。 ・段ボールなど身近なものを使い、補助の道具を作っていく。
2	職員同士で話し合う時間、活動準備の時間が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間がズレていたり、勤務時間中に利用者様がいる時間が長いと、職員だけで集まれる時間が少ない。 ・申し送りのためのノートを用意しているが、口頭で伝言してしまうことが多く、上手く活用できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が集まるミーティングを月1回行う。また、朝のミーティングも実施し、前日の申し送り事項などを確認し、申し送りノートに記入する。 ・活動準備のみをする時間を作る。
3	外出活動があまりできていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の人数が足りず、安全に外出することが難しい。 ・利用者様の人数が増えてきたため、全員そろって外出することが困難になってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生だけで外出をする日、中学生と高校生だけで外出をする日など、学年ごとに区切り、少人数で外出をする。学年ごとに分けることによって、年齢制限のあるアミューズメント施設も積極的に利用していきたい。